

ユニフォーム



■ 良いユニフォームとは


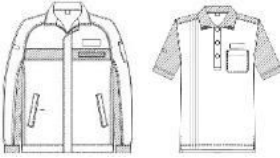

良いユニフォームとはどんなものでしょうか。ユニフォームは被服・制服とも称されるように、衣類であること・統一されていることが前提となります。衣類＝ファッションですから当然時流に合わせたものである必要があります。また経済性のあるものであることも当然です。これらを合わせ持った上に、

- ①機能性・・・運動機能／衣服気候／身体保護／識別機能
- ②審美性・・・他者から見た美しさ／集団としての美しさ
- ③象徴性・・・企業・職種のイメージを形・色・素材で表す

をバランスよく兼ね備えていることが、良いユニフォームといえるでしょう。但し、ファッションでもある以上、変化・更新されていくものであることは忘れてはいけません。

どんなに大きな企業でも、ユニフォーム専任者がいる企業はありません。
 ですから良いユニフォーム選びは良い業者（プロ）選びでもあると思っていただいても過言ではありません。
 メリットだけでなくデメリットもきちんと伝えられる。
 東武百貨店は、そんなユニフォームのプロ集団を目指しています。

■ お取り扱いアイテム

オフィスウェア	ワーキングウェア	サービスウェア
		
キーポイント：企業イメージのビジュアル化	キーポイント：安全性と効率向上に寄与	キーポイント：誇りある専門職の方に。
効果：やる気とモラルUP	効果：やりがいと職業意識の高揚	効果：見られる意識がサービス品質を向上
オフィスウェアは、着替える行為自体が On / Off の切り替えを意味します。そしてその行為が、やる気モラルを高めてくれ効果もたらします。特に女性としては、デザインやシルエットが着る人を輝かせ重要なポイントです。企業理念や、CI とのマッチングで企業イメージの向上にも貢献します。	しごとの効率を高めるには、機能的で安全性に優れた作業服が欠かせません。軽くて、着心地が良いことだけでなく、道具を入れるポケットなどの形や位置工夫が、着用者プロ意識を高めます。	お客様との最前線に立つ接客スタッフや、ビルメンテナンスなどのサービススタッフは、その分野の専門家であることが求められます。企業哲学やCIをカタチにしたユニフォームは、キゴゴチのよさ質の高さ、実用性の高さにより、専門職としての誇りを醸成し、スタッフひとりひとりに企業の代表であるという意思付けの効果が期待できます。

イベント・キャンペーン	スクールウェア
	
キーポイント：他者との区別を明確化	キーポイント：3年間お付き合いするパートナー

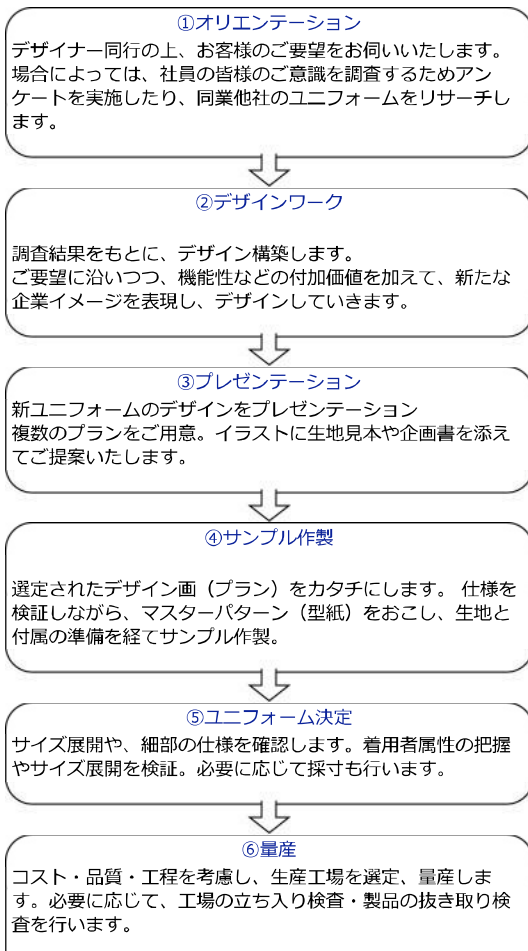
効果：メンバー相互の連帯感を育む	効果：愛校精神の醸成
他のグループや他社との接触・競争の場でもあるイベント・キャンペーンの会場では、同じものを着る、あるいは身に着けるという行為は、メンバーであることを鮮明にするため、仲間意識を育み、連帯感を上げることができます。またグループの存在や目的を周囲に知らしめる効果もあります。ユニフォームは、士気を高め、結束力の強化に役立つ必要不可欠なツールです。	在校中ほとんど毎日のように着るものですから、丈夫さや洗濯のしやすさなどの使い勝手は当然として、成長するに従って変化する体型に順応するシルエットや愛着の沸くシンボルマークやカラーも大切なポイントです。

■ ユニフォームの選び方

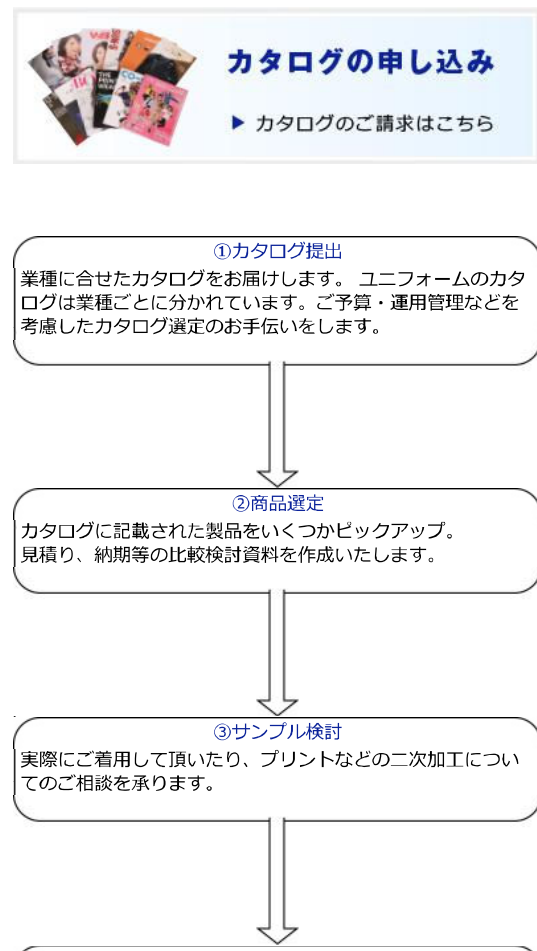
ユニフォーム選びの方法として思いつくのは、①オリジナルの製作②ユニフォームのカタログで注文が代表的なものでしょう。①は着用者の多い大企業、②は着用者数の少ない企業向けと考えがちですが、そうとも言い切れません。通常のアパレルでは、オーダー＝高価／既成＝安価というのが一般的ですが、ユニフォームについては一概に当てはまるわけではありません。むしろ一着あたりの単価を考えればオーダーの方がずっと安価なこともあるのです。①はオーダー品、②は既製品とも言い換えることができますので、オーダー・既成のそれぞれのメリット、デメリットを知っておきましょう。

オリジナル<オーダー>		カタログ<既成>	
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・独自のデザイン ・必要な機能性 ・価格が抑えられる（予算に合せて） ・どんな体型の方にも 	メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・発注が簡単 ・少量の発注が可能 ・在庫負担が不要
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・製作に時間がかかる ・在庫負担 	デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・廃盤の可能性はある ・他社とかぶってしまう可能性がある ・特殊なサイズが無い

オリジナルの製作フロー



カタログの注文フロー



カタログの申し込み

▶ カタログのご請求はこちら

